



青年の家だより

第25号
研修班



日ごと陽射しが強まり暑さ厳しい今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

7月は酷暑が続き、新型コロナウイルス感染症と併せて熱中症対策も行いながらのプログラム活動でした。特に小学校の宿泊学習での野外活動では、ウォークラリーやフォトビンゴラリー、野外炊飯が多く、子供たちはたくさんの汗を流しながら活動に取り組んでいました。

みんなで探してビンゴしよう！



うだるような暑さの中、フォトビンゴラリーに挑戦したのは東北小学校と甲地小学校の皆さんです。

このプログラムは敷地内に隠された数字とアルファベットの書かれた20本の杭を探し、ビンゴカードを埋める野外活動です。杭は様々な場所に隠されており、見つけにくいようになっています。子供たちの「あった！」という嬉しそうな声があちこちから聞こえていました。



真夏の小川原湖へ出発！



天候に恵まれ、小川原湖でカヌー体験を行ったのは切田中学校の皆さんです。

青年の家の野外プログラムでは、小川原湖が湖面開きになるといかに作り又は、カヌー体験を行うことができます。この時期、小学校の宿泊学習や子ども向けのイベント等で利用されることが多いです。

プログラムは湖水の温度にもよりますが、9月上旬まで利用可能ですので機会がありましたら是非ご利用ください！

